



Source: CQG, Inc. © 2006 All rights reserved worldwide.

- 14日** ドル円は7日週のレンジ下限だった105.80円を下抜けたことで下げ足を速め、一時105.55円まで売りに押された。
- 15日** 海外時間に入って対欧州通貨などを中心にドル売りの流れが強まると、ドル円もつれて弱含んだ。一時は105.30円まで下落する場面も見られた。
- 16日** 米連邦公開市場委員会(FOMC)を控えて、ハト派声明を警戒した思惑的なドル売りが先行。ドル円も一時104.81円まで下押しした。もっとも、FOMCやFRB議長の会見が無難な内容だったことで全般ドル買いが強まったため、その後は105円台を回復する場面も見られた。
- 17日** 米長期金利の低下を手掛かりにしたドル売りが再開。ドル円は一時104.53円まで値を下げた。なお、日銀は金融政策の現状維持を決めたが相場への影響は限定的だった。
- 18日** 日本の4連休を控えてドル円の下攻めを警戒する声が多くなるなか、欧州勢の参入後は売りが先行。一時104.27円と7月31日以来の安値を付けた。もっとも、同日安値の104.19円が重要なサポートとして意識されると104円台半ばまで下げ渋った。
- 総括** 先週のドル円は軟調に推移した。全般にドル売りが進んだ流れに沿って、週明け14日からほぼ一本調子で値を下げた。FOMCを前にした思惑的な売りも進み、16日には一時104.81円まで下押し。FOMCが無難な結果となったことで、いったんは105円台を回復する場面も見られたが、翌17日には米金利低下を手掛かりに売りが再開した。週末18日には一時104.27円まで下げ幅を拡大。もっとも、7月31日につけた直近安値の104.19円が意識されたことで、引けにかけては下げ渋った。

先週の注目された経済指標結果

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	改定値	予想値	結果
15日	10:30	火	AUD	RBA金融政策会合議事要旨	*	*	*	*	*	*
16日	21:30	水	USD	小売売上高	前月比	8月	1.2%	0.9%	1.0%	0.6%
16日	27:00	水	USD	FOMC政策金利	*	*	0.00-0.25%		0.00-0.25%	0.00-0.25%
16日	27:30	水	USD	パウエルFRB議長会見	*	*	*	*	*	*
17日	*	木	JPY	日銀政策金利	*	*	-0.10%		-0.10%	-0.10%
17日	20:00	木	GBP	BOE政策金利	*	*	0.10%		0.10%	0.10%
17日	*	木	ZAR	SARB政策金利	*	*	3.50%		3.25%	3.50%

一言コメント・・・FOMCでは市場の予想通りゼロ金利見通しの期間が2023年まで延長され、FRB議長からマイナス金利などへの言及がなかったことで為替市場はドル高に傾きました。BOEは政策据え置きとともにマイナス金利を議論していたことが伝わり、ポンドは一時急落しました。

先週の注目された要人発言

16日00:23 USTR「WTOは中国の不正行為に対して何の対処もしていない」
 16日02:12 スナク英財務相「とても厳しい交渉だが、EUとの通商合意を望む」
 16日10:18 NZ財務省「6月四半期のGDPは-16%予測(予算発表時の予測は-23.5%)」
 16日19:44 デコス・スペイン中銀総裁「より強いユーロは、欧州の輸出企業にマイナスとなる」
 16日21:17 シュナーベルECB専務理事「我々は、ユーロドル相場を目標にしていない」
 17日00:18 ホルツマン・オーストリア中銀総裁「マイナス金利は中長期的にみて有害」
 17日00:26 ジョンソン英首相「合意なしなら、EUに対して恐ろしい関税をかけると警告するだろう」
 17日03:00 FOMC声明「当委員会の目標達成を阻害するようリスクが生じた場合には、適切に金融政策のスタンスを調整する用意」
 17日03:33 パウエルFRB議長「経済の見通しは極めて不安定」「必要に応じて資産買い入れを調整する用意」
 17日15:38 黒田日銀総裁「為替はファンダメンタルズを反映し、安定推移が望ましい」
 17日17:10 レーン・フィンランド中銀総裁「ユーロドルの上昇は、物価に影響する」
 18日07:44 ロバートソンNZ財務相「RBNZは2021年3月まで(政策金利を)0.25%にコミットする」
 18日22:18 カシユカリ米ミネアポリス連銀総裁「FRBの新たなフォワードガイダンスのもとでは、目標達成前に金利を引き上げるかもしれない」
 19日02:00 ジョンソン英首相「新型コロナ感染拡大の第2波がきている」

一言コメント・・・ECBメンバーから為替水準についての指摘はありましたが、ユーロ高をけん制する強い発言はなかったため、ユーロは比較的底堅い動きとなりました。一方、英首相がEUとの通商交渉に厳しい姿勢を示したほか、新型コロナの感染再発を警告したことでポンドは頭を抑えられました。

今週の経済指標

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	改定値	予想値
23日	11:00	水	NZD	RBNZ政策金利	*	*	0.25%		0.25%
23日	16:15	水	FRF	製造業PMI速報値	*	9月	49.8		50.6
23日	16:30	水	DEM	製造業PMI速報値	*	9月	52.2		52.5
23日	22:45	水	USD	製造業PMI速報値	*	9月	53.1		53.1
23日	23:00	水	USD	パウエルFRB議長発言	*	*	*	*	*
24日	16:30	木	CHF	SNB政策金利	*	*	-0.75%		-0.75%
24日	17:00	木	DEM	IFO企業景況感指数	*	9月	92.6		93.8

今週の注目は・・・欧州指標とFRB議長発言

週刊マーケットアナリシス 会員専用版レポート

会員サイトログイン後のページで
ご確認ください

- 今週のドル円相場見通し
- 今週のGI24コメンテーターの一言
 - 荻野金男
 - 和田仁志
- 今週の注目経済指標
- 今週のテクニカルポイント
- 先週のコメント
 - 今井雅人
 - よろずのつぶやき

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ

株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、（株）DZHフィナンシャルリサーチは一切の責任を負いません。